

おじゃまします こんにちは！

# プラスチックスマートかぞ



マイボトル持参で話し合い

今回は、プラスチックスマートかぞ代表の石井喜久子さんにお話しを伺いました。

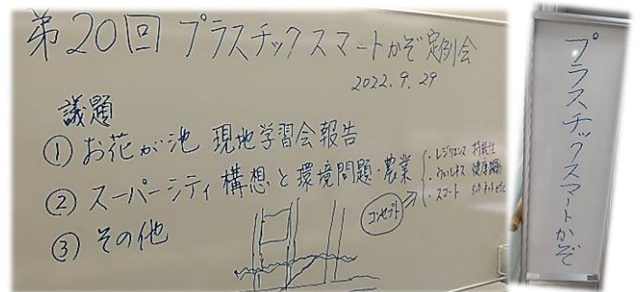
プラスチックスマートかぞさんは、昨今問題になっている、分解するバクテリアがない為に 1000 年経っても分解しないプラスチックゴミをはじめ、農業の問題、世界的な気候変動などについて“次の世代がこの地球で生活していくことができるのか”と、大きなテーマを掲げ、月に一度話し合いをしていらっしやいます。

「2050 年頃には海に漂うプラスチックの量が、海に住む魚たちの量と同じになる。」石井さんはそう語り始めました。私たちが出すプラスチックゴミがマイクロプラスチック(直径 5mm 以下の小さなプラスチック)となり、それを魚やクジラがプランクトンと間違えて食べ、その魚を食べることによって魚と共に人の体に戻ってきます。その他にも、化学肥料や農薬を使い作物をつくと薬品が土に染み込み地下水を汚してしまいます。

確かにプラスチックはとても便利で、また、薬品を使えば見映えの良い野菜がたくさん出回ります。しかし、これを続けていたら、世界の異常気象も相まって、次の世代が食料を得られなくなるのではないかと地球で生きられなくなるのではないかと危機感を覚えたそうです。

「私たちに出来ることは“物を大切にすること”をもち、例えば、マイボトルを持ち歩き、エコバックを持参すること。5回で捨ててしまうものを 10 回使うよう工夫するなど、知恵を絞って地球に優しくすることが消費者の役目だ。占める割合は微々たるものかもしれませんが、目覚めることが大切。江戸時代にはリサイクルできないものはなかった。」と思いを伺いました。

物を大切に最後まで使いきること、一人一人の意識改革から始めてみませんか？プラスチックスマートかぞさんの取り組みを知って、胸に手を当てて考えてみることで、地球のために少しずつ何か変えられる一歩を踏み出しましょう。



## くらくら館 恒例の行事 10月

**くらくら館で 唄おう会**

加須市観光大使の秀丸姐さんや町子姐さんの三味線の演奏に市民プラザかぞ 3階 多目的ホール 触れてみませんか。(参加費 100 円)

**蔵シネマ 「トップガン」**

米軍エリート・パイロット養成訓練所「トップガン」。乱気流で同乗の親友を失った主人公は…。1986 年・吹替版

17 日(月) 13:00 から 市民プラザかぞ 5 階女性・青年センター活動室にて 11 周年記念イベント開催！

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
	休館					
10	11	12	13	14	15	16
	休館			唄おう会 10:30~		
17	18	19	20	21	22	23
11周年記念 イベント	休館		くらくら 交流会 13:30~			
24/31	25	26	27	28	29	30
	休館			蔵シネマ 13:30~		